

不退転

始業式代表あいさつ

東江中学校
名護市大東2-1-1
校長 神元 勉

4月7日(火)に行われた始業式で、2・3学年、生徒会の代表に新学期の力強い決意を述べてもらいました。その一部を抜粋して、紹介します。

■2学年代表 渡口 想大



僕たちが1年生の時、3つの「きく」聞く、聴く、訊くを行ってきました。人の話を「きく」ということは、どの学年でも大切なことなので、続けていきたいです。

僕たちには、初めて後輩という存在ができません。そのため、後輩の目本となる考動をしなければなりません。なので、後輩に憧れてもらえよう、正しい行いをしていきたいと思ひます。

次に勉強についてです。勉強は、1年生よりもかなり難しくなります。今まで以上に勉強と集中力が必要になってくるので、頑張っていきたいです。

■3学年代表 伊波 樹春

私たち3学年は、いよいよ中学校最後の学年です。また、東江中学校をまとめていくリーダーでもあります。これまで私たちは、いろいろな活動を通して、「進化」してきました。これからは、一人ひとりが目標を持ち、「進化」し続けていくことが、私たち3学年の大きなテーマです。



合つことで、意識は高まると思ひます。勉強を、やらされてる“という気持ちで取り組むのと、自分から、やる“という気持ちで取り組むのでは、結果も変わります。何事にも前向きに取り組みましよう。

中学校生活も残り1年。勉強はもちろん、部活動や学校行事など、悔いの残らない毎日を、私たち3学年は過ごしていきます。そして、3月には、一人ひとりが将来について、真剣に自分と向き合い、「行きたい高校」への進学を目指します。さらに、卒業した先輩方から受け継いだ伝統を進化させ、これから入学してくる新入生を含め、生徒一丸となって最高の学校づくりをしていきたいと思います。

■生徒会代表 山城 珠鈴

昨年度は、旧執行部が行ってきた「黙想」の取組を重点的に行いました。新執行部に活動が引き継がれてからは、健康食育委員会から「立腰」の提案もあり、「黙想」に「立腰」も取り入れ、活動をしました。活動を始めたばかりの頃は、各クラス、課題が多くありましたが、今では、その課題も改善されつつあります。これからは、東江中をもっと良くするために学力向上委員会と一緒に、活動を広げていきたいと思います。3年生は、東江中の最上級生になります。2年生も3年生も新入生の見本となるような行動を意識して

そして、私たちは受験生です。受験を目前にして、あせって取り組むことよりも、日々の授業で先生の話しを耳を傾け、真剣に学び



ために全校生徒で盛り上げていきたいと思います。私たちは、「最高に輝く学校」を目指し、活動していきます。みなさんの協力をよろしくお願ひします。

ちよひついでご話

左の写真は、エントランスホールから2階に上がる踊り場で、ひときわ目立った掲示物です。



読書推進委員長の金城詩乃さん(3年1組)の作品です。新入生へのお祝いの気持ちを込めた心温まる作品を自主的に、しかも丁寧に仕上げました。

いきましよう。1学期は、新入生歓迎会や運動会など、たくさん行事があります。どの行事も大成功に終わらせる